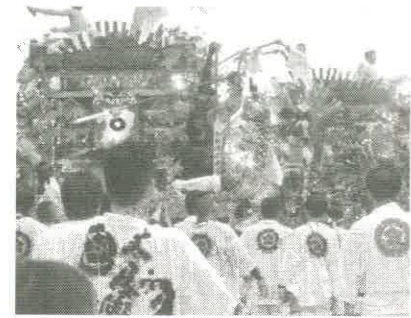


この間、東京オリ
ピックの一年延期をは
じめ各地で大小さまざ
まな行事の中止や延期が次々と打
ち出されました。

そういう中で筑前木屋瀬祇園まつ
りの去就が懸念されていましたが、
五月上旬に自治区会や当番町を含む



年初から全く想定外の新型コロナ
ウィルスの感染拡大が全世界に広が
り、わが国においても事態は悪化を
たどり拡大防止にむけて命と暮らし
を守るための手立てが講じられてき
ました。

そして、不特定多数が集まる施設
の休業や休館が余儀な
くされ、木屋瀬宿記念
館も今日まで三か月に
亘って臨時休館となり、
企画されていた木屋瀬
ひなまつりや木屋瀬芸
術祭も中止ということ
になりました。

筑前木屋瀬祇園まつり 本年は中止と決定!!



北九州市立長崎街道
木屋瀬宿記念館
運営協議会 広報部会
北九州市八幡西区木屋瀬
三丁目16番26号(〒807-1261)
TEL 093-619-1149
FAX 093-617-4949

した。本年度の当番町は一番山
が中道、二番山が新地町でし
たが、そのまま次年度へ持ち越
し
た。本年度の当番町は一番山
が中道、二番山が新地町でし
たが、そのまま次年度へ持ち越
し

永い歴史と伝統を持つ木屋瀬祇園
の華やかで勇壮な巡行、宵山笠、追
い山、宮入り奉納行事などが見られ
ぬのは残念ではありますが、コロナ
問題の収束が見えぬ今日、やむをえ
ないところでもあります。

なお、本年は木屋瀬祇園の「わっ
しよい百万夏まつり」
への参加が決まってい
ましたが、今のところ
どう転ぶか不明であり
ます。

今はまだコロナ禍と
いう困難に直面し、不
安定な生活の中にあり
ますが、通常の生活を
取り戻せる事が早から
んことを
念願するものであり
ます。

長崎街道木屋瀬宿記念館
運営協議会
広報部長 徳永興紀

総合問い合わせ先
長崎街道
木屋瀬宿記念館
093
619-1149

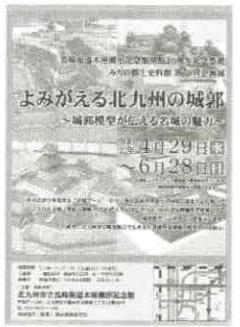
■長崎街道木屋瀬宿記念館の臨時休館について

当記念館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、かねてより臨
時休館し、一旦、5月26日(火)・27日(水)に再開しましたが、北九州市
の新たな方針を踏まえ、5月28日(木)から6月18日(木)まで臨時休館と
なりました。

多くの皆様が歴史・文化の学習や会議等の開催に支障をきたすなど、
たいへんご迷惑をおかけしておりますが、ご理解ご協力をお願い申し上
げます。

□特別協力 筑前城郭研究会

※お詫び 6月18日(木)まで臨時休館のため観覧はできません。
城郭ファンをはじめ多くの皆様にお詫び申し上げます。



みちの郷土史料館 第76回企画展
「よみがえる北九州の城郭」城郭模型が伝える名城の魅力」

□会期 4月29日(水・祝)～6月28日(日)

□会場 長崎街道木屋瀬宿記念館みちの郷土史料館

□概要 年々広がりを見せる「お城ブーム」の中、黒田長政が豊
前との国境付近を中心に築いた六つの支城「筑前六端城」(ち
くぜんろくはじろ)といわれる黒崎城や若松城などの城郭模
型(ジオラマ)や説明パネルなどを展示しています。また、北
九州市の観光拠点でもある小倉城や福岡城の模型もご覧いた
だけます。「筑前六端城」は、徳川秀忠が大名統制策として発
した元和の「一国一城令」により全て廃城となります。当時は、
「関ヶ原の戦い」から「二国一城令」までの情勢が不安定な時期
を経て、その後、参勤交代の制
度化など揺るぎない幕藩体制が
構築され、街道と宿場町に人・
モノ・情報が行き交う時代を迎
えていきます。

筑前木屋瀬 第8回 今昔歳時記

紅屋泰助氏(故 柴田泰助氏)の「筑前木屋瀬今昔歳時記」の第8回目です。
今回は、「ひろば北九州」平成22年8月号に掲載された8月の行事・風物に
ついて、前編としてご紹介させていただきます。

八月は、七夕から盆、盆過ぎの八月二十日には感田町の鎮守・興玉神社(庚申様)の庚申祭と、行事が
続きます。

七夕は、夏の盛りの八月七日の夕刻より、木屋瀬宿記念館の恒例行事[七夕祭り]として行われます。
地域子どもたちが、思い思いの願い事を五色の短冊に書いて竹笹に飾り付けます。天の川伝説や星
座の話の聞き、天体観測などで大宇宙の神秘に触れます。夕食やかき氷なども用意され、七夕の宵を楽
しく学んで過ごして居ります。

因みに、私共が子どもの時分(昭和三十年代)には、里芋や稲の朝露を掬い集めて墨を擦り、願い事を
短冊に書きました。その短冊を飾り付けた竹笹が、街道筋の軒並に飾られていたものでございます。

又、七夕の日の早朝に訪れる竹笹売りや、七夕の後は「願い事が叶うように」との想いを込めて、竹笹
飾りを遠賀川に流すのが習いでございました。現在とは異なる当時の風物が懐かしく偲ばれます。

さて、木屋瀬では、七夕の宵を目処にして、夕闇迫る頃ともなりますと、太鼓の音が何処其処の町内
から聞こえて参ります。

これは[木屋瀬盆踊]の練習に人を集める「寄せ太鼓」というものです。此の寄せ太鼓の音が耳に入りま
すと、数寄者たちはつい足を運んで集まり、自然と盆踊の「庭」ができるのでございます。(木屋瀬盆踊に
は「並手」「みやこ」「本手」の三種あり「並手」の男踊りには「七手」と云う七つの変り手がござい
ます)

愈々盆の十三日の宵になりますと北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館の広場で寄せ太鼓が打たれ、本
町六町盆灯籠会と新町五町盆灯籠会合同の「庭寄せ」が行われます。

此の庭寄せで、ひと踊り。ひと汗流した後、本町六町盆灯籠会は本町六町の初盆の家へ、新町五町盆
灯籠会は新町五町の初盆の家へ向います。両会は夫々の「ちぶたい屋台」を曳き、浴衣掛けに下駄の音を
カラコロと響かせながら行きます。

初盆の家は門口に祭壇を設え、踊りは其の前の路上で踊られるのが昔ながらの風習でござい
ます。

尚、盆踊りは、初盆の家やお寺を中心に十三日から十五日の三日間行われます。最終日の踊り納めを
「狐落し」とも「無縁法界」とも申します。本町六町盆灯籠会は本町と中町の境の四つ角で、新町五町盆灯
籠会が長徳寺の境内で踊る仕来りがござい
ます。何でも、盆の間に憑いて廻っていた無縁仏の霊が、道
に迷わず帰れるように四つ角で踊るとか。これを踊るとかんと、一年中「盆狐」が憑いて回ると教えら
れました。

とは申しましても、昔から木屋瀬の者は年から年中、何時でも何処でも盆踊を踊ります。月に踊り、
花に歌い、雪の宴にも歌い踊られ三百年。今日に至って居るのでございます。

(なお、盆踊の詳しい日程等は木屋瀬宿記念館 ☎619-1149へ) つづく (記念館)

ぬ 塗り盆に柿の葉ずし



当地の柿の葉ずし
は、五目寿しを熱い
うちに色づきかけた
渋柿の葉で包み、一
晩重石をかけて作り
ます。それを漆塗りの
盆に体裁よく段重
ねにして出します。
一枚一枚異なる柿の
葉の色文様を楽しみ
ながら食べるのが良
しとされ、お宮日には欠かせない、御馳走の一
つでございます。

いろはかるたのご紹介

る す ばん え び す
留守番は 恵比寿さま



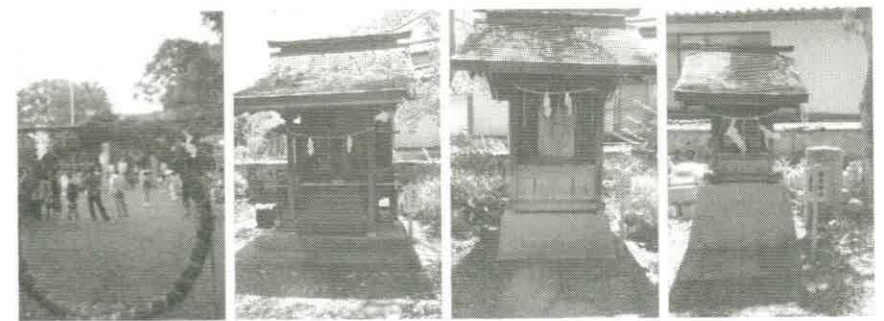
昔は、生活に密着し
た信仰として、どこの
家にも恵比寿様が祀っ
てありました。

シリーズ 筑前木屋瀬宿 神仏めぐり

第四十九回 須賀神社 祭り歳時記(その四)

令和二年の春は、日本中がいや世界中がコロナウイルスの蔓延で人間の命が脅かされました。病原菌との闘いは人類が始まって以来の課題で、江戸時代末期にも木屋瀬宿で三日コロリと言われる病で多くの死者が出たとの記録もされております。又、明治の二十三年には「コレラ菌」で、全国で三万五千人余の死者が出たことも伝えられています。二十世紀に入り、人類が押さえ込んだと思っていた病原菌が次々と新しく出現し、今年も、最強の新型コロナウイルスが発生しモグラ叩きの様相です。この見えない敵、新型コロナウイルスに対する治療薬は現状ではまったく無く、原始的ですが人と人が接触しないのが最良の予防方法のようです。昔の人は、どうしていたのでしょうか。見えない敵に対しては、人間以上の力を持つと思われる神様にお願いをしたのです。日本では毎年、夏場に疫病の蔓延することから、夏に入る前に各地で神様に疫病退散を祈願するお祭りが行われてきました。博多祇園の起源も疫病を鎮める為、施餓棚に乗り祈禱水を撒いたのが始めと言われております。さて、木屋瀬でも産土神社の須賀神社で例年夏に入る前に、夏越し祭りと祇園祭りが行われています。近年は、六月の夏越しの祇園と、七月の祇園祭りが同時に行われていますが、夏越しは一月から六月までの、半年間の穢れを払い無病息災を祈る祭りで、「水無月の夏越しの祇園する人は、千歳の命の命」といなり」と唱えながら、茅の輪くぐりをするのが習い事です。祇園祭りは、須賀神社の祭神である、素戔鳴命(すさのをのみこと)に、疫病退散、災害防止

を祈願する祭りです。祇園祭りは、山笠が主役のようですが、祇園祭りの一部で山笠は神前に奉納するものなのです。木屋瀬の須賀神社は、明治以前は祇園社と称し、祇園祭りとは大変縁が深く参籠殿には見事な昔の山笠の絵馬が多く奉納されています。疫病退散災害防止の「スサノヲの命」、五穀豊穡、商売繁盛の「クシナダヒメの命」、縁結びの「オオナムチの神」、火災予防の「カゲツツの神」又、境内には、



茅の輪 厳島神社 工神社 稻荷神社

「月次祭」が行われ、地域の安全と氏子の幸せを祈っております。

柏犬に跨り飛んだ夏の夢 水無月の笹の短冊帯はさみ

本町 野口靖彦

長崎街道木屋瀬宿記念館運営協議会 第20回総会について

記念館運営協議会第20回総会は、4月23日(木)にこやのせ座において開催することになりましたが、二度にわたる理事会の総会資料審議により、総会の開催に先んじていただき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に際しては、緊急事態宣言が発出されたことに伴い、市の対応方針として、多数が出席する会議の自粛要請が示されたことによるものです。今回の議題は、令和元年度事業報告及び決算、令和2年度事業計画案及び予算案の審議でありましたが、原案どおり承認されました。また、本年度は定例的な役員改選の年ではなく、引き続き現在の役員体制で運営を行いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。なお、総会資料は、記念館に備え付け配付し、必要な方にはお持ち帰りいただくようにいたしました。コロナ禍で国内外がたいへんな状況であります。今年度は記念館開館二十周年にあたることから、充実した記念館の運営に努め、木屋瀬の魅力を広げ発信することともに、地域文化の振興と賑わいづくりに力を尽くしてまいります。今後とも、皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

長崎街道木屋瀬宿記念館運営協議会
理事長 山田 靖

みちの郷土史料館 第77回企画展

夏休み企画「思い出・むかし道真展」

夏季の期間中に多く来館する子どもたちを対象に、昔の道具を見て、触れて、体験してもらいます。例年恒例の江戸時代から昭和・平成までに使われていた道具の展示に加えて、懐かしい昔のおもちやなども展示します。昔の人々の生活や暮らしの知恵の発見、道具の移り変わりを現在と比べることから、歴史や文化に興味を持ち、楽しく学ぶことができます。

□会 期 7月18日(土)～8月30日(日)
□会 場 長崎街道木屋瀬宿記念館
みちの郷土史料館
企画展示室・体験コーナー

「宿場」の意味と「宿場」になった訳

一三四七年前の大化の改新以後、日本の政りごとは次々に改められて行き、海外からは仏教や医学等が渡って来るようになり、日本からも遣唐使や有識者が海外に渡るようになった。福岡の鴻臚館は、この当時の外国の使者を接待する為に設けられた建物で、出入りするの津港が主であった。その頃、都から福岡までのただ一つの道路は大路と呼ばれていた。国際道路に沿っていた集落木屋瀬は、大路の宿駅となったが、宿駅木屋瀬は前記の旅で人を主として一般の旅人の宿泊や乗馬や駕籠を初め、旅の用具を整えて便利を図っていたので国際道路上の木瀬のことは、千二百年以上も前から広く知られていた。徳川の世となり国内の道路が整備されて、ある間隔



わたしの昔話

古き良き歴史を基礎にした誇り高き木屋瀬町であり、時々の変貌ありとしても、幾千年かを語りかけるような深みを見せて人々を守っている。平面城郭に構成された町である。

本町 柴田由美子

「木屋瀬芸術祭」の中止

ゴールデンウィーク恒例の「木屋瀬芸術祭」は、新型コロナウイルスの感染拡大が顕著になった状況の中、やむなく中止いたしました。今年、第19回を迎える予定であった「木屋瀬芸術祭」は、主にこやのせ座の施設内を使用して開催するとともに、地域の皆様を取り組んでいただく行事が多彩であることから、記念館敷地内や旧街道筋も人が密集する賑わいとなります。

このため、北九州市のコロナ対策の基本方針を踏まえ感染防止対策を検討の結果、感染リスクを低減する取り組みが非常に難しいと判断し、3月26日に中止の決定を行いました。翌27日には関係の皆様へのお知らせをはじめ、記念館ホームページ等で広く中止を公表いたしました。事業内容も出そろい開催準備は既に整っており、PRチラシの印刷を依頼するところでしたので、たいへん残念な思いでした。

ご承知のとおり、例年最終日に、ご当地「木屋瀬宿場をどり」をはじめ筑前郷土芸能連絡会議の皆様による筑前各地の伝承盆踊りが披露されます。木屋瀬の皆様のみならず、周辺地域の多くの方々も参加するこの「木屋瀬芸術祭」は、民俗芸能の伝承・振興という観点からも果たしてきた役割は大きい事業です。

来年度はぜひとも開催できるように祈念しますとともに、皆様のお力添えを重ねてお願い申し上げます。

長崎街道木屋瀬宿記念館運営協議会
こやのせ座運営部会長 山田 靖

長崎街道ひなまつり 木屋瀬宿 立場茶屋銀杏屋 開催報告

今年もひなまつり企画は、木屋瀬宿記念館、旧高崎家住宅(伊馬春部生家)、もやいの家、江戸あかりの民藝館、そして立場茶屋銀杏屋の長崎街道沿線観光文化施設5館が連携して開催しました。開会間もなくの時期に新聞等で話題になりましたが、2月8日から3月末までを会期としていた木屋瀬宿記念館等3館は、コロナ禍のため2月27日までの展示となりました。それでも、多くの方々に、ひな飾りとともに長崎街道の歴史と木屋瀬など地域の文化も併せて楽しんでいただけたものと思います。開催にお力添えをいただいた皆様からお礼申し上げます。来年の「ひなまつり」もお楽しみに!

新任職員紹介

この度、北九州市役所の人事異動に伴い、記念館では職員の変更がありました。今後記念館の運営を通じて地域文化の振興と賑わいづくりに努めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。



(4月1日付) 加藤 悠 (学芸員)



(6月1日付) 柳 有佳 (主査)